

安芸市立安芸中学校 CAN-DO リスト

【単元の略し方 Unit・・・U Stage Activity・・・SA Let’s Listen・・・LL Let’s Talk・・・LT Let’s Read・・・LR Let’s Write・・・LW】

	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
1 年 学 年 末	はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができる。	日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。（～200 語程度）	関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。	関心のある事柄や体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	関心のある事柄や体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。（～30語程度）
2 年 学 年 末	はっきりと話されれば、日常的な話題について、話の概要を捉えることができる。	日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたまとまりのある文章の概要をとらえることができる。（～350 語程度）	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができる。（～50語程度）
3 年 学 年 末	はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い説明の要点をとらえることができる。	社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれたまとまりのある文章の要点をとらえることができる。（～500 語程度）	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。（～70語程度）

▼各学年単元ゴール一覧表

▼各学年単元ゴール一覧表		【5領域の略し方 聞くこと・・・L 読むこと・・・R 話すこと（やりとり）・・・SI 話すこと（発表）・・・SP 書くこと・・・W】		
	1 年 生	2 年 生	3 年 生	
Unit0	知り合ったばかりのクラスの人々と交流するために、好きなもの、入りたい部活などについて小学校で習った英語表現を用いて、即興で伝え合うことができる。(SIA)	春休みに何をしていたか伝えるために、したことや行った場所、そこでなにをしたかなどを絵を用いてまとまりのある文で話すことができる。(SPI)	自分の行ってみたい国や県の魅力を伝えるために、調べた情報を伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。(SII)	
Unit1		相手のニーズに合わせて、自分のツアープランを説明し、その説明を通して観光名所の特徴やツアープランの予定について、簡単な語句や文を用いて情報を整理しながら話すことができる。(SI イ)	日本に訪れる外国人に楽しんでもらうために、その人の経験や希望をもとに、日本滞在中のプランを考えてメールを書くことができる。(WI)	
Unit2	友だちのことをさらによく知るために、日常的な話題や絵を用いて身近な人や好きな人物(キャラクター)について即興で伝えることができる。(SPA)	日本食の魅力を他国に伝えるために、その食べ物の歴史や特徴などについて、内容を整理して Instagram に投稿する紹介文を書くことができる。(WI)	クラスみんなが知らないようないい面を伝えるために、自分の経験したことやずっと続けていることなどについて伝えることができる。(SPI)	
Unit3	自分のことをもっと知ってもらうために、好きなことやしてみたいことについて伝え合うことができる。(SIA)	How can we live with AI technology? AIの活用に関する英文を読んで、自分の意見やその理由を伝えるために、投稿文に対する意見文を書くことができる。(Wウ)	絶滅のおそれのある動物を守るために、読んだり聞いたりしたことに対して、自分の意見や考えを整理して、簡単な語句や文を用いて記事を書くことができる。(Wウ)	
Unit4	9月から新しく来るALTの先生の紹介文を書くために、簡単な語句や文を用いて即興で質問したり、質問に対して答えたりすることができる。(SIA)	自分の生活や日本のことを知ってもらうために、習慣やマナーについて簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。(SII)	What can we help each other for disasters? 災害時の時、だれもが必要な情報を得られるようにするため、図記号や標識の意味を伝えることができる。(SII)	
Unit5	自分が経験してもらいたいことや行ってもらいたい場所についてスピーチをすることができる。(SPA)	だれもが暮らしやすい社会を目指して、ユニバーサルデザインを広げるためにプレゼンテーションをすることができる。(SP イ)	SDGs CLUB の「みんなの行動宣言」の投稿文に返信を書くために、投稿文に対するコメントを読んで、簡単な語句や文を用いて自分の考えを理由とともに書くことができる。(Wウ)	
Unit6	学校みんなに新しいALTについて知ってもらうために、まとまりのある紹介文を書くことができる。(WI)	クラスで人気のあるものを調べて、その結果をポスターセッションで伝えることができる。(SII)	If you were JOCV, what plans would you like to do all people? 国をこえて助け合うために、世界の現状について知り、自分の考えやプランについて書くことができる。(Wウ)	
Unit7	日本の魅力をもっと外国人に知ってもらうために、日本のキャラクターの情報を整理して、簡単な語句や文を用いて即興で日本のキャラクターを紹介することができる。(SPA)	世界遺産の特別な価値を広げていくために、世界遺産を紹介するためのレポート文を書く。(WI)		
Unit8	海外の学校に自分の学校の雰囲気を知ってもらうために写真を見せながら、学校生活の一場面をレポートすることができる。(SPA)			
Unit9	自分の学級を良くするために、現状や自分の思いを知ってもらうためのポスターを書くことができる。(WA)			
Unit10	冬休みの思い出を伝え合うために、簡単な語句や文を用いてたずねたり答えたりすることができる。(SIA)			
Unit11	日常の出来事で行事での思い出などをあとで振り返ることができるよう、体験したことや感じたことを日記に書くことができる。(WI)			
Let's Read1	図や表などの情報を参考に、書き手の考えを読み取ることができる。(RA)	文章の大まかな流れを時間軸に沿ってまとめるために、時計が発展してきた歴史について書かれた文章の概要を捉えることができる。(RI)	アメリカ人に向けて戦争の悲惨さについて伝えるために、Mother's Lullaby の物語のあらすじと自分の考えを伝えることができる。(Rウ)	
Let's Read2	物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解することができる。(RI)	物語を読み、場面や登場人物の変化を読み取り、気持ちをこめて音読することができる。(RI)	エネルギー問題に関する説明文を読んで英文の要点を捉え、読んだ内容に対する自分の意見や考えを伝えることができる。(Rウ)	
Let's Read3		人物の伝記を読んで、時系列を整理しながら内容を理解することができる。(RI)	メッセージの要点を自分の言葉で伝えることができるように、テーマとエピソードを整理し、スピーチの原稿の要点を捉えることができる。(Rウ)	

	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
小学校の学習	・アルファベットの文字の音を聞き分けることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な話の大まかな内容がわかる。	・アルファベットの文字を見て、その音がわかり、発音できる。 ・単語を見て、発音を推測できる。 ・身近で簡単な語句や表現の意味がわかる。	・名前や好きなもの・こと・人、誕生日などについて伝え合うことができる。 ・簡単な語句を使って、行きたい場所などをたずねたり、それに答えたりすることができる。	・簡単な表現を使って自己紹介をすることができる。 ・自分の町や将来の夢などについて、発表することができる。	・アルファベットの文字を書ける。 ・自分のことや身近なことについて、簡単な英語を書き写したり、例文を参考に、音声で慣れ親しんだ語句や表現を書いたりすることができる。

▼ 中学 1 年生の目標

Stage1	好きなことや日常的にしていることについて短いスピーチなどを聞いて、主な内容を聞き取ることができる。(U1-U5)	好きなことや日常的にしていることについて書かれた自己紹介ポスターなどを読んで、主な内容を読み取ることができる。(SA1)	自分の好きなことや日常的にしていることについて、即興でたずねたり答えたりすることができる。(U0・1・3)	自分が好きなことや日常的にしていることについて、即興で発表することができる。(U2)	自分が好きなことや日常的にしていることについて、つながりのある文章を書くことができる。(SA1)
Stage2	身近な人や有名人について、対話やスピーチなどを聞いて、主な内容を聞き取ることができる。(LL1)	有名人や身近な話題についての紹介文などを読んで、主な内容を読み取ることができる。(U6、U7、U9、LR1)	身近な人や有名人について、たずねたり答えたりすることができる。(U4、SA2)	旅行や行ったことのある場所について、簡単な語句や文を用いて即興で発表することができる。(U5)	身近な人や有名人について、つながりのある文章を書くことができる。(U6、SA2)
Stage3	体験したことやその感想などについてクラスメートのスピーチを聞いて、主な内容を聞き取ることができる。(LL3)	物語や体験談などのつながりのある文章を読んで、主な内容を読み取ることができる。(U10、LR2)	自分やクラスメートが体験したことやその感想について、たずねたり答えたりすることができる。(U10、SA3)	学校生活について、簡単な語句や文を用いて即興で発表することができる。(U6、SA2)	学級の現状や自分が体験したことやその感想などについて、つながりのある文章で正確に書くことができる。(U9、U11、LW2、SA3)
1 年学年末	はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができる。	日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。(～200 語程度)	関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。	関心のある事柄や体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	関心のある事柄や体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。(～30語程度)

▼ 中学2年生の目標

	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
Stage1	クラスメートの予定や将来の夢などについて短いスピーチを聞いて、主な情報を聞き取ることができる。(U1、LL2、U3、SA1)	クラスメートの予定や将来の夢など日常的な話題について書かれたつながりのある文章を読んで、主な情報を読み取るができる。(U3、SA1、LR1)	相手のニーズに合わせて、観光名所の特徴やツアープランの予定などを伝え、伝えた内容に対する質問に回答することができる。(U1、LT1、LT2)	春休みの思い出について、したことや行った場所、そこでしたことや感想などをまとまりのある文で伝えることができる。(U0)	自分の将来の夢や日本の食べ物などについて、内容を整理して、つながりのある短い文章を書くことができる。(U2、LW1、SA1)
Stage2	クラスで人気のあるものなどについてクラスメートの短いスピーチなどを聞いて、主な情報や大まかな内容をとらえることができる。(LL5、SA2)	クラスメートが書いたポスターやまとまりのある物語などを読んで、主な情報や大まかな内容をとらえることができる。(U5、SA2、LR2)	日本の習慣やマナーについて、限られた時間でまとめた内容を整理して伝えたり、伝えた内容に対する質問に回答することができる。(U4)	ユニバーサルデザインについて、聞き手に分かりやすい展開や構成を考え、一貫性のあるスピーチをすることができる。(U5)	社会的な話題に関する文を読んで、読んだ内容を理解し、自分の伝えたいことを整理するなどして、簡単な語句や文を用いて、まとまりのある文で書くことができる。(U3)
Stage3	町のおすすめの場所などについてのクラスメートの短いスピーチなどを聞いて、主な情報や大まかな内容をとらえることができる。(LL7、SA3)	クラスメートの町紹介やまとまりのある説明文などを読んで、主な情報や大まかな内容をとらえることができる。(U7、SA3、LR3)	おすすめの場所について、その場所のものの特徴や良い点を限られた時間でまとめた内容を整理して伝えたり、相手からの質問に適切に答えることができる。(SA3)	身近なトピックについての調査結果を伝えるために、複数のものを比べて情報を整理し、簡単な語句や文を用いて、まとまりのある内容で説明することができる。(U6、SA2)	世界遺産の特別な価値を広げ後世へとつなげていくために、情報を整理して、まとまりのある紹介文を書くことができる。(U7)
2 年学年末	はっきりと話されれば、日常的な話題について、話の概要を捉えることができる。	日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたまとまりのある文章の概要をとらえることができる。(～350 語程度)	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができる。(～50語程度)

▼中学 3 年生の目標

	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
StageⅠ	クラスメートの経験などについて、自分のなじみのない話であっても、必要な情報や概要を理解することができる。（UⅠ、LLⅠ、LL2、SAⅠ）	クラスメートの経験や、社会的な話題などについて、自分の感想や考えを述べられるように、内容を読み取るができる。（U3、LW2、SAⅠ、LRⅠ）	自分のクラスメートの経験などについてメモなどを活用しながら、たずねたり答えたりすることができる。（U2、SAⅠ）	相手が知らない自分の一面を伝えるために、メモを活用しながら、具体例や感想などを加えて話すことができる。（SAⅠ、U2）	日本や海外の文化や、自分の経験や思いなどを伝えるために、具体例や感想などを加えて、まとまりのある文章を書くことができる。（LWⅠ、LW2、LW3、SAⅠ、SA2）
Stage2	海外の文化などの紹介や、社会的な話題についての短いニュースなどを聞いて、概要や要点を理解することができる。（LL4）	日本や海外の文化、社会的な話題などについて、イラストや写真、図表なども参考にしながら、内容を読み取るすることができる。（U4、U5、SA2）	日本や海外の文化などについて、質問をしたり、答えたりしながら、理解を深めていくことができる。（SA2）	日本や海外の文化などについて、自分で作成したパンフレットなどを活用し、さまざまな情報を加えながら、紹介することができる。（U5、SA2）	社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことをもとに、自分の意見や考えを整理して、簡単な語句や文を用い、まとまりのある文を書くことができる。（U3、LW2）
Stage3	社会的な話題について、ディスカッションやディベートでの相手の主張を理解することができる。（LT3、SA3）	社会的な話題についての記事や説明文などを読み、内容を整理しながら要点をとることができる。（U6、SA3、LR2、LR3）	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、自分の願いや賛成・反対の意見を述べながら、話し合うことができる。（U6、LT3、SA3）	社会的話題について、聞いたり読んだりしたことをもとに、自分の願いや意見を発表することができる。（U6）	社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことをもとに、自分の考えやその理由、自分の願いなどを読み手を意識した文を書くことができる。（U5）

3 年学年末	はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い説明の要点をとらえることができる。	社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれたまとまりのある文章の要点をとらえることができる。（～500 語程度）	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。（～70語程度）
--------	---	---	---	---	--

高校の学習	社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、話の展開に注意しながら必要な情報を聞き取り、概要や要点、詳細を目的に応じてとらえることができる。	社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じてとらえることができる。	社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、聞いたり読んだりしたことをもとに、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報を考え、課題の解決策などを論理的に詳しく伝え合うことができる。	社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、聞いたり読んだりしたことをもとに、多様な語句や文を目的や場面、状況に応じて適切に用いて、情報を考え、気持ちなどを論理的に詳しく伝えることができる。	社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、聞いたり読んだりしたことをもとに、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを論理的に詳しく伝える複数の段落から成る文章を書くことができる。
-------	--	---	--	--	--